

令和3年8月27日

法務大臣 上川陽子 様

ウイグルを応援する全国地方議員の会

ウイグル人の帰化手続きの事例リストの調査のお願い

ウイグルを応援する全国地方議員の会は、日本ウイグル協会が“ウイグル人である”と認識しており、および帰化手続きにおいて進捗が芳しくない状況にあり、かつ本人が情報の提供に同意した者のリストを提出します。本リストについて、ウイグル人として背景にも留意した対応がなされたのか、または単に中国人として処理されたのか調査をお願いします。

ウイグルを応援する全国地方議員の会は、複数の帰化手続きの支援やビザ延長の相談を受けてきました。地方議会における一般質問の結果、入管難民法の政令にて指定を受けていないため、ウイグル人・モンゴル人・チベット人については行政機構として判別することが不可能であることが明らかになっております。

中国籍と誤認され、在日ウイグル人が誤まって強制送還されてしまい、結果として中国政府により収容所に入れられた場合、仮に我が国が国内法に基づき適切な手続きをとったと主張しても米国および欧州各国を始めとした国際世論はこれを許さないでしょう。また、このような人権問題を無視した行為をとった場合には、国内世論も沸騰します。この制度の瑕疵については、早期の是正をお願いします。

帰化許可申請書の“帰化を申請する者”の欄の国籍において、“中国・ウイグル”と記載して提出した例もありますが、結果は不承となっております。例えば、都内の歴史ある日本の私大（1940年代に設置）の大学院を卒業、飲食店を経営する人物の場合、日本語も堪能で妻子もおり帰化条件は十分にクリアしていると考えていたのですが、結果は不承でした。一般に飲食店の経営者が社会的に安定していないとしても、本事例は“多数申請されている中国人の中小企業経営者”と混在されて処理された可能性もあると考えています。

日本ウイグル協会は、在日ウイグル人による組織であり数百名の在日ウイグル人によって構成され、公正な選挙で理事を選出し、会長以下役員を選任している日本国内最大のウイグル人の団体です。また、海外ウイグル人の国際連帯組織である世界ウイグル会議の日本における公式の傘下団体です。超党派に改組されましたが、自民党のウイグル国会議員連盟の事実上の窓口も同協会になります。ウイグル協会が呼びかけ、自らの情報を開示した者は、同協会がNPO法人とは言え黙殺するには重たすぎる情報であると地方議員の会は考えます。

(日本ウイグル協会の要請に基づき、本人が情報の提供に応じた者のリスト)

下記の事例は、母数に対してはごく一部の事例になっていると推察いたします。地方議員の会の要請に基づき、可能な限り個人情報を削除し最小限のデータで作成して頂きました。

事例 1)

現居住地 : 東京都 (区部) 性別 : 男
申請の種類 : 帰化申請
進捗状況 : (個人情報削除)
受付番号 : (個人情報削除)
備考 : (個人情報削除)

事例 2)

現居住地 : 大阪府 性別 : 男
申請の種類 : 難民申請
進捗状況 : 結果待ち
受付番号 : (個人情報削除)
備考 : (個人情報削除)

事例 3)

現居住地 : 東京都 (区部) 性別 : 男
申請の種類 : 帰化申請
進捗状況 : 結果待ち
受付番号 : (個人情報削除)
備考 : (個人情報削除)

事例 4)

現居住地 : 東京都 (区部) 性別 : 男
申請の種類 : 帰化申請
進捗状況 : (個人情報削除)
受付番号 : (個人情報削除)
備考 : (個人情報削除)

事例 5)

現居住地 : 東京都 (多摩地域) 性別 : 女
申請の種類 : 帰化申請
進捗状況 : 結果待ち
受付番号 : (個人情報削除)
備考 : 2020 年 XX 月 XX 日に申請。

事例 6)

現居住地 : 東京都 (多摩地域) 性別 : 男
申請の種類 : 帰化申請
進捗状況 : 結果待ち
受付番号 : (個人情報削除)
備考 :

帰化は 2020 年 XX 月から申請し始めました。現在の個人状況に関しては、帰化申請を始めて半年も経たないうちに、在籍していた会社の都合により会社を退職することになりました。

その後、現在持っている在留資格ではできる仕事の範囲が狭くなっているため、仕事を探すことが難しくなっております。(個人情報につき後略)